

あおやぎちゃんのおさんぽ ⑩

2021（令和3）年
文京区立青柳幼稚園
園長 多比良 由恵



～♪ 青柳幼稚園の遊びが、昨年度に引き続き、今年度も「保育とカリキュラム 5月号（ひかりのくに）」に掲載されました！～



密にならないように廊下に遊びの場をつくっています。巧技台やマットなどを組み合わせ、安全にも配慮しています。

著者／篠原孝子
(元・聖徳大学大学院 教授、元・文部科学省幼児教育課教科調査官)
写真／文京区立青柳幼稚園(東京)

遊びの場を 自分たちでつくりたい

2年保育のこの幼稚園では、4歳児の5月から自分たちで大型遊具を運んで遊びの場をつくっています。安全に組み合わせることの大切さに気付くようにことばがけをする保育者。一か所ずつ確認する子どもたち。

「主体的に遊びに取り組む幼児を育てたい」という思いから、保育者が温かいまなざしで支えることで、自分たちの遊びは自分たちで準備し、片付けようとする意識が育っています。重たい物は二人で声を掛け合い、力を合わせる楽しさを感じているようです。

